

石屋工務店 かわら版

第239号



令和6年1月16日発行

円町の物件
完了



- ★薬師山の物件（新築）販売開始しました。
- ★鳴滝の物件（リノベーション）入居募集開始しました。着実に契約しております。
- ★生駒の物件（新築）水道工事開始しました。
- ★大山崎の物件（収益物件）最終プラン打ち合わせ中です。
- ★鳴滝の物件 売り土地販売中です。
- ★円町の物件 追加工事完了しました。
- ★上七軒の物件 依頼を請けました。
- ★鞍馬口の物件 契約致しました。2月着工です。
- ★鞍馬口の物件2 販売開始致しました。
- ★岩倉の物件 設備関係の打ち合わせを致しました。
- ★岩倉の物件2 保険も下り着工です。
- ★上賀茂の物件 相続対策の依頼を請けました。
- ★高槻の物件 現地確認へ行ってまいりました。
- ★一乗寺の物件 外構工事打ち合わせを致しました。

現場報告



石屋工務店

〒603-8474 京都市北区大宮薬師山東町47-5

建設業/京都府知事(般-5)第31625号 インテリアコーディネーター登録店

TEL シックニ イシャサン
075 492-1483

<http://www.kyoto-deseo.co.jp/>

粹人 石屋の多趣味人生

その213

Yさんは当社が紹介した物件を購入され家を建てられたようでした。当然「なんで?」となりましたし、腑に落ちませんので、手紙でお尋ねをしました。私もまだ若くて血の気が多かつたのだと思います。すぐに返事が来まして、内容は当方が断つたので他で買ったとの事ですが、全く記憶にありません。当時からマメにメモを付けていまして、細かく事の流れを書いていたのですが、そこにも、お金の都合が付かないのにキヤンセルされたと書いておりました。

全く納得いかないので、再度連絡して話し合いを持ちたい旨をしたためましたが、拒否されました。たぶん、不動産業をしていればこんな事は普通にあるのだと思いますが、会社を興してすぐであり今後の為にはつきりさせたいとの思いがありまして、法的にきつちりすることに決めました。

法的にと言いましても金銭的な余裕もないし、あくまでも個人的な思いが先なので、全て自分ですることにしました。弁護士を頼めば良いのでしうが、そんな余裕はありません。ネットや本で調べて家裁にも相談に行きましたが、いきなり裁判とはいひません。調停も手探りで始めたのですが、調停委員の先生が丁寧に教えてくれ、一回目の調

停となりました。双方が呼ばれてお互いでこちらをにらんできます。当方は何も悪い事はしてないし、逆に被害者だと思っていましたので、平然とした顔でいました。数回の調停が有り、最後に調停委員の先生が「石屋君は最終的に何がしたいの?」と尋ねてきましたので、「私は謝罪していましたが、お金の問題ではありません」と答えました。「それなら簡単だ」と言われました。最後に両者が呼ばれY氏にその旨を伝えていただけがY氏の返答は「なんでも俺が謝らないかんのじゃ。」とものすごい劍幕でした。私の中で何かはじける物があり、なら、ことんまでやつてやろうと決意しました。

αステーション
All Advice House
毎週木曜日 17時20分～
是非お聴きください♪

不動産

定期的に新紙幣への変更は偽造防止の対策とされるのが理由の一つですが、国民のタンス預金がどれくらいあるのかを把握したいという事も裏理由にあるとされています。あと、キヤッショレスになると全て履歴がとれるため匿名性が高い現金が無くなれば困る人達（一部の政治家?）がいるのかもしれませんね。何にしてもキヤッショレスにすれば納税額が増えることは間違いないのに、わかります!!



新紙幣が今年からよいよ

多胡賢一

やさしい闇の部分が多くありますね。



京都サンガの応援

村田 真由美

二〇二四年が始まって半月過ぎておりますが、本年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

つて応援しました。行くまでにYouTubeで応援歌を練習して、ユニフォームは妹から借りて紫のタオルを首に巻き、リュックにつけた爪をパープルに塗り、飛び跳ねて(正

アムに来る知人に会うためにサンガの応援に初めて行つたのですが、昨年もまたその知人「石屋君は最終的に何がしたいの?」と尋ねてきましたので、「私は謝罪していましたが、お金の問題ではありません」と答えました。「それなら簡単だ」と言われました。最後に両者が呼ばれY氏にその旨を伝えていただけがY氏の返答は「なんでも俺が謝らないかんのじゃ。」とものすごい劍幕でした。私の中で何かはじける物があり、なら、ことんまでやつてやろうと決意しました。

今年の端っこの後ろの方で応援してみることになりました。これがとても楽しくて、昨年の最終戦はゴールの後ろのガチの人たちの中に混ざります!!

現在と大きく変わったタバコのマナー、屋内の多くの場所や路上までも禁煙や罰金などついている現在、昭和には、ほとんどの場所でタバコが吸えた時代がありました。駅の木一タバコをはじめとする長距離列車は禁煙車が設定されたのが一九七六年で自由車に一両のみだそうです、国際線・国内線ともに飛行機には喫煙席が存在していました、学校の教室で喫煙する教師がいたり、映画館内（禁煙だが）映画を見ながらも吸っている人もいたようです。子供でも近所のお店や自動販売機で平気で買え、親に頼まれておつかいで買ひに

行つた記憶もあります。ドラマでも俳優がタバコをブカブカ吸っていました。子供な

がらに憧れたものです。
タバコは吸いませんが、運転席にも灰皿が! 时代よね。

